

2027 年度

立教大学

大学院入試要項

経済学研究科

(秋季・春季実施分)

博士課程 前期課程

立教大学経済学研究科 入学者受入れの方針

博士課程前期課程

本課程は、学部で習得した経済・経済政策・会計のいずれかの一般的ならびに専門的教養と外国語文献の読解力のうえに、批判的精神（自らの責任で真理性を検証する態度）と鋭利な問題意識をもって経済・経済政策・会計の諸分野を研究しようとする学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教学院のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。

制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

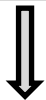
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

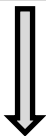
受験までの流れ

入試情報の確認



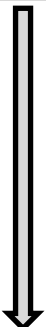
- 試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて



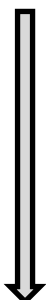
- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- （該当者のみ）出願資格審査の申請

出 願



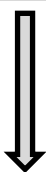
- Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
- 事前準備（『Web 出願の手引き』にて手順を確認）
 - 出願情報の登録
 - 選考料の納入（マイページが作成されます）
 - マイページへアクセス
 - マイページより出願書類のアップロード
 - 出願書類の郵送（該当する研究科のみ）

受験票の取得



- 出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。
- 出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
- マイページから自身で取得、印刷
- ※受験票は郵送されません。
※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続 5) 受験票 を確認してください。

試験当日に向けた準備



- 印刷した受験票で、受験情報の確認
- 受験キャンパスを確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

- 試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

目次

入学者受入れの方針 受験までの流れ

1. 募集人員・日程等	
1) 募集人員	P. 2
2) 日程	P. 2
2. 出願資格・受験資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 出願資格審査	P. 4
3) 受験資格	P. 5
3. 出願手続	
1) 出願の手順	P. 6
2) 出願受付期間	P. 6
3) 出願書類	P. 7
4) 選考料	P. 11
5) 受験票	P. 11
4. 入学試験	
1) 一般入学試験	P. 13
2) 社会人入学試験	P. 14
3) セカンドステージ入学試験	P. 14
5. 合格発表	P. 15
6. 入学手続	
1) 入学手続期間	P. 16
2) 在留資格「留学」取得について	P. 17
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 19
国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について	P. 19
池袋キャンパス案内図	P. 20

問合せ先

学部事務 2 課 経済学研究科担当 E-mail : eco-admission@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問い合わせください。

※閉室日：日・祝日・授業休講日

2026 年 8 月 1 日～9 月 19 日は夏季休業期間のため以下は閉室

土・日・祝日および 8 月 12 日～20 日

2026 年 12 月 24 日～2027 年 1 月 6 日は冬季休業期間・授業休講日のため閉室

<商標について>

- ①「英検®（従来型）」、「英検 S-CBT®」、「英検 S-Interview®」について、本要項では、「英検（従来型）」、「英検 S-CBT」、「英検 S-Interview」と表記します。
- ②TOEFL および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。
- ③「TOEFL iBT®Test」について、本要項では「TOEFL iBT」と表記します。「TOEIC®Listening and Reading Test」および「TOEIC®Speaking and Writing Tests」について、本要項ではそれぞれ「TOEIC L&R」、「TOEIC S&W」と表記します。

1. 募集人員・日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、セカンドステージ入学試験の3つに区分して実施します。

※セカンドステージ入学試験は春季のみ実施。

※大学院特別進学生（学部4年次生）は春季実施入試への出願となります。

1) 募集人員

経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程 40名

【注意事項】

- (1) 募集人員は、秋季および春季実施入試を合わせた人数です。
- (2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。
- (3) 上記の人数は別に募集する推薦入試を含みます。

2) 日程

実施時期	試験区分	出願受付期間	第1次試験(筆記試験)	第1次試験合格発表	第2次試験(口頭試問)	合格発表
秋季	一般	2026年 8月21日 (金)	2026年 9月26日 (土)	2026年 10月2日 (金)	2026年 10月3日 (土)	2026年 10月13日 (火)
	社会人	～8月28日 (金)			2026年 9月26日 (土)	
春季	一般	2027年 1月8日 (金) ～1月18日 (月)	2027年 2月15日 (月)	2027年 2月19日 (金)	2027年 2月20日 (土)	2027年 2月26日 (金)
	社会人		2027年 2月20日 (土)			
	セカンドステージ					

入学手続に関しては、合格者に対して送付する合格通知に案内書類を同封します。

入学手続期間は以下のとおりです。

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

2. 出願資格・受験資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2027 年 3 月末**までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）※
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2027 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2027 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2027 年 4 月 1 日**までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

＜＜注意＞＞

上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を **2027 年 3 月末**までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

※出願資格「第 1 項」に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。

※出願資格「第 3 項」「第 6 項」において、最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

※出願資格「第 10 項」により出願する者は、次の 2) 出願資格審査を必ず参照してください。

2) 出願資格審査

出願資格「第 10 項」によって出願する者は、出願に先立って出願資格審査を受けてください。審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願期間内に、所定の出願手続きを Web 出願システムより行ってください。

(1) 申請手順および締切日

手順		①E-Mail による事前連絡 学部事務 2 課経済学研究科担当宛 (eco-admission@rikkyo.ac.jp)	②必要書類の郵送 (必ず①の後に郵送提出すること)
締切日	秋季	2026 年 7 月 7 日 (火)	2026 年 7 月 17 日 (金)
	春季	2026 年 11 月 17 日 (火)	2026 年 11 月 27 日 (金)

(2) 必要書類

※経歴等により追加の書類を求めることがあります。

①履歴書および研究概要

Web サイト (入試要項掲載ページ) より所定の書式をダウンロードし、記載してください。

②最終学歴の卒業証明書

最終学歴となる卒業証明書 (原本) を提出してください。退学などの理由で提出が難しい場合はお問い合わせください。

③在籍証明書 (該当書類がある場合のみ)

大学、研究所等が発行した証明書を提出してください。

④研究分野に関連する研究業績および資格証明書 (該当書類がある場合のみ)

⑤出願資格第 10 項該当理由書 (セカンドステージ入学試験出願希望者のみ)

A4 判、横書き、様式自由

4 年制大学卒業と同等の学力があると考えられる理由を職歴、学習、研究活動、社会的活動等を踏まえ、具体的に記載してください。

⑥小論文 (セカンドステージ入学試験出願希望者のみ)

A4 判、横書き、8,000 字以上、様式自由

これまでに勉強してきたこと、並びに今後の研究計画について具体的に記載してください。

【出願書類に関する注意事項】

- 各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合、①証明書原本、②証明書の和訳または英訳 (公的機関や翻訳会社等により翻訳されたもの) の 2 点を提出してください。
- 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。
- 編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。
- 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類 (マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等) 1 通を提出してください。マイナンバーが記載された書類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続きの手引」を確認してください。
- 提出された書類は、原則、返還しません。

(3) 提出方法 (郵送に限ります)

上記の各書類を、市販の封筒を用いて簡易書留・速達で下記宛に郵送してください。封筒には「出願資格審査書類在中」と赤字で明記してください。

【郵送先】〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学 学部事務2課 (経済学研究科担当) 宛

※日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効。

※日本国外から提出する場合は、締切日必着。

3) 受験資格

試験区分	受験資格
一般	博士課程前期課程の出願資格要件を満たす者。
社会人	博士課程前期課程の出願資格要件を満たし、かつ、2027年4月入学時までに2年以上の実務経験（個人営業も含めた企業等の組織で業務に従事した経験）を有すると本研究科委員会が認めた者。
セカンドステージ	博士課程前期課程の出願資格要件を満たし、かつ、2027年4月入学時に満50歳以上の者。

※社会人コース（夜間・土曜開講科目のみ履修で修了が可能なコース）を希望する方は、社会人入学試験区分に出願してください。

3. 出願手続

1) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) [Web 出願システム](#)から、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料の納入(※1)を行う。
- (2) Web 出願システムの「マイページ」(※2)から、**所定の出願書類を全て PDF 形式**でアップロードする。
- (3) 中国の教育機関を卒業した方は、CHSI 発行書類について本学への直送手配手続を行う。(※3)

※1 支払方法はクレジットカード決済 (VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS) のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

※3 直送手続は、必ず出願受付期間内に本研究科へ届くよう手配してください。

2) 出願受付期間

出願受付期間	秋季	2026年8月21日(金) 0:00:00～8月28日(金) 23:59:59
	春季	2027年1月8日(金) 0:00:00～1月18日(月) 23:59:59

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムの出願受付締切時間は、出願受付期間最終日の 23:59:59 (日本時間) です。
- (2) 締切時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードを済ませてください。
出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理できません。
時間に余裕を持って出願手続を行ってください。
- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務2課経済学研究科担当へ問い合わせ、「受験上の配慮申請書」を提出してください(申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードができます)。なお、しょうがいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせて問い合わせてください。

受験上の配慮申請期間	<秋季> 2026年7月1日(水)～7月7日(火)
	<春季> 2026年11月11日(水)～11月17日(火)

- (4) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

3) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。よく確認のうえ、Web 出願システムのマイページから提出してください。
各出願書類の詳細は「出願書類一覧（詳細）」を確認してください。

◆試験区分別出願書類一覧

出願書類		試験区分		
		一般	社会人	セカンド ステージ
1	研究計画書	○	○	○
2	成績・単位証明書	○	○	○
3	卒業（見込）証明書	○	○	○
4	英語能力に関する証明書	○ 特別進学生 除く	—	—
5	日本語能力に関する証明書	○ 該当者のみ	—	—
6	パスポートのコピー	○ 該当者のみ	—	—
7	永住資格を証明する書類のコピー	○ 該当者のみ	—	—
8	学士号（B. A. 等）取得（見込）証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ
9	退学証明書	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ	○ 該当者のみ
10	立教セカンドステージ大学修了論文のコピー	—	—	○ 該当者のみ

◆出願書類一覧（詳細） ※出願書類はすべて PDF 形式で提出してください。

	出願書類	内 容
1	研究計画書	<p>所定の書式を用いて、Word 等により A4 判で作成してください。作成後は PDF 形式で保存の上、マイページからアップロードしてください。</p> <p>(注)</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究指導希望教員氏名については、必ず第 1 希望、第 2 希望の両方を記入してください。指導教員として選択できる教員のリストは経済学研究科ホームページで確認可能です。一部の教員は校務等の関係で大学院生の指導を担当できません。 (参考) 経済学研究科ホームページ 研究者情報 https://www.rikkyo.ac.jp/graduate/economics/major_01.html 特定の教員に指導希望が集中した場合には、希望した教員につけない場合もあります。 社会人入学試験区分の出願者で「税法に関する科目等」を専攻予定の受験者は、第 1 希望に「税法に属する科目等 対応教員」と記入してください。第 2 希望の記入は不要です。

	出願書類	内 容
2	成績・単位証明書	<p>出身大学が発行した証明書。全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。</p> <p>※本学卒業（見込）者は不要。</p> <p>※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。</p> <p>※立教セカンドステージ大学修了（見込）者は、出身大学の成績・単位証明書を提出してください（本学卒業者は不要）。</p>
3	卒業（見込）証明書	<p>出身大学が発行した証明書。</p> <p>※本学卒業（見込）者は不要。</p> <p>※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。</p> <p>※立教セカンドステージ大学修了（見込）者は、出身大学の卒業証明書を提出してください（本学卒業者は不要）。</p> <p><中国の教育機関を卒業した者></p> <p>中国の教育機関を卒業した方は、出身大学が発行した証明書に加えて、CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する、英文の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」を、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心、旧 CHESICC）から学部事務2課経済学研究科担当（eco-admission@rikkyo.ac.jp）へメールでの直送を手配してください。</p> <p>詳細はCSSDのWebサイト（https://www.chsi.com.cn/en/pvr/）をご確認ください。必ず出願受付期間に間に合うよう、余裕を持って準備してください。CSSDから直接メールで届くもののみ有効とします。志願者本人からメールで送付されたものでは出願を受け付けません。</p> <p>※上記の手続きができない場合、CHSI 日本（中国高等教育学生信息网日本代表）が発行した「学歴認証」のアップロードによる提出も認めます。その場合、「出身大学の学部の証明書」原本と「学歴認証」原本の2点をスキャンし、1つのファイルにまとめてPDF形式で保存の上、アップロードしてください。</p>
4	英語能力に関する証明書	<p>以下のいずれかの成績を証明する書類。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケンブリッジ英語検定 (Cambridge English Qualifications) ・実用英語技能検定[英検]（4技能のみ） ・IELTS (Academic Module) ・TOEFL iBT ・TOEIC L&R および S&W (IPテスト不可) <p>※いずれも出願受付期間の初日から遡って2年以内に受験したもの。</p> <p>※大学院特別進学生（学部4年次生）は不要。</p> <p>証明書に関する詳細は後述の「◆英語能力に関する証明書提出方法」を確認してください。</p>
5	日本語能力に関する証明書 【外国籍の志願者のみ】	<p>以下のいずれかの成績を証明する書類。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験 (JLPT) の「日本語能力認定書」または「認定結果及び成績に関する証明書」原本のスキャンデータ (PDF データ)。 ・日本留学試験 (EJU) における日本語科目「成績確認書」 (PDF データ)。 <p>※取得年次は問わない。</p> <p>※本学経済学部を卒業した者および卒業見込みの者、または日本に永住許可を得ている者（特別永住者を含む）は提出不要。</p> <p>※本学から各試験実施団体にスコアの照会を行います。</p>
6	パスポートのコピー 【外国籍の志願者のみ】	<p>パスポートの国籍、英字氏名、サインの記載されたページ。</p> <p>※日本に永住許可を得ている者（特別永住者を含む）は提出不要。</p>
7	永住資格を証明する書類のコピー 【該当者のみ】	<p>在留カードまたは特別永住者証明書（表面・裏面）。</p> <p>※日本に永住許可を得ている者（特別永住者を含む）は提出が必要。</p>

	出願書類	内 容
8	学士号 (B.A. 等) 取得 (見込) 証明書 【該当者のみ】	出身大学が発行した証明書。 ※出願資格「第6項」で出願する場合のみ。 ※「卒業 (見込) 証明書」に取得学位が記載されている場合は不要。
9	退学証明書 【該当者のみ】	本学 (大学院を含む) を退学した者が再び入学する場合、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願受付期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学学部卒業 (見込) 者および本学大学院修了 (見込) 者は、Web 出願システムの学校歴への入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。 ※入学金についての詳細は、「学費その他の納入金一覧表」を確認してください。
10	立教セカンドステージ大学修了論文のコピー 【該当者のみ】	2023年度 (2024年3月) 以降に立教セカンドステージ大学を修了された場合、修了論文提出により、第1次試験 (筆記試験) の免除対象者となります。 下記に従って、修了論文のコピー (1部) を提出してください。 提出期間: 2027年1月8日 (金) ~ 1月18日 (月) ※郵送必着 提出方法: 郵送による提出。 ※簡易書留等、配達記録の確認ができる方法で送付してください。 郵送先: 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1 立教大学 学部事務2課 (経済学研究科担当) 宛 ・原稿をA4サイズ用紙に片面印刷し、原稿をクリップで綴じて提出してください ※期日までに提出できなかった場合、第1次試験の免除対象者とはなりません。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第2項」 (3頁参照) によって出願しようとする者の出願書類「卒業 (見込) 証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ① 学士の学位を授与された者。
 - 学位取得証明書
 - ② 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者。
 - 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書
 - b. 上記 a. 以外の者。
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
- (2) 各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合、① 証明書原本、② 証明書の和訳または英訳 (公的機関や翻訳会社等により翻訳されたもの) の2点を1つのファイルにまとめて PDF 形式で保存の上、アップロードしてください。
- (3) 最終学歴で編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類 (マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等) 1通を提出してください。マイナンバーが記載された書

類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

- (5) 合格者は、下記の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書類等の原本を提出してください。それまで原本は大切に保管し、他所に提出したり破棄したりしないでください。

提出期限：＜秋季＞2026年11月30日（月）

＜春季＞2027年3月12日（金）（入学手続書類に同封）

原本が上記期日までに提出されない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返還しません。

- (6) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

◆英語能力に関する証明書提出方法

以下の英語資格・検定試験の「受験日」「スコア」をWeb出願システムから入力の上、[マイページ](#)から証明書をPDF形式でアップロードしてください。出願後の証明書の差し替えはできません。

証明書詳細	
ケンブリッジ 英語検定	Certificate、Statement of Results いずれかの原本のスキャンデータ。 ※各試験種別を合格していない場合でも、4技能全てのスコアが提出できれば出願可能です。 ※Linguaskill 不可。
実用英語 技能検定 [英検]	合格証明書（和文または英文）、合格証書（英文）、英検 CSE スコア証明書、個人成績表（郵送で届いたもの）いずれかの原本のスキャンデータ。 ※英検（従来型）、英検 S-CBT、英検 S-Interview いずれも有効とします。 ただし、一次試験と二次試験が別日である英検（従来型）、英検 S-Interview については、二次試験を出願期間の初日から遡って2年以内に受験し取得したスコアを有効とします。受験した級に合格していない場合でも、出願可能です。 ※英検協会に登録している生年月日に誤りがある場合には、その旨を提出する証明書に記載してください。
IELTS (Academic Module)	アカデミック・モジュール成績証明書 (Test Report Form) 原本のスキャンデータ。 ※IELTS Online 不可。 ※One Skill Retake 不可。
TOEFL iBT	Test Taker Score Report の原本のスキャンデータ。 ※TOEFL iBT 「Home Edition」および「Paper Edition」いずれも不可。 ※TOEFL Essentials 不可。 ※Test Date Scores のスコアを有効とし、My Best® Scores を利用することはできません。 ※My TOEFL Home からダウンロードして取得する Test Taker Score Report (PDF 版) を提出してもかまいません。
TOEIC L&R・S&W	公式認定証 (Official Score Certificate) 原本のスキャンデータ。 必ず L&R と S&W 両方のスコアが必要です。どちらか一方のスコアのみでは受理しませんのでご注意ください。 ※IP テスト不可。 ※TOEIC Bridge® Tests 不可。 ※合格後、公式認定証 (Official Score Certificate) を試験実施団体から直送郵送により提出する必要があります。

【英語能力に関する証明書に関する注意事項】

- (1) いずれも出願受付期間の初日から遡って **2年以内** に受験したもの（秋季：2024年8月22日、春季：2025年1月9日以降の試験）が有効です。

※ 証明書の発行に時間を要する英語資格・検定試験がありますので、時間に余裕をもって準備してください。証明書の発行についての質問は、本学ではなく各試験実施団体へお問い合わせください。

- (2) 出願条件に定めるスコアを複数有している者は、複数の証明書を提出してかまいません。その場合1つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。ただし、異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。
- (3) アップロードされた証明書に基づき、資格・検定試験については本学から各試験実施団体にスコアの照会を行います。各試験実施団体へのスコア照会により、詳細が確認できない場合には、追加書類（英語資格・検定試験の証明書原本等）の提出を求めることがあります。そのため、証明書原本は大切に保管してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）原本をアップロードしてください。

※原則、出願受付期間に「証明書」をアップロードできない場合、出願を受理しません。

※各試験とも、スコアやレベルについての要求は設けません。提出されたスコアで評価を行います。

※本研究科で指定していない試験のスコア・証明書は、無効とします。

4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。
<選考料の返還ができる場合>
 - a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5) 受験票

出願手続完了者には、Web 出願システムのマイページ上で、入試実施の1週間前以降に「受験票」を発行します。

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。

※受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、セカンドステージ入学試験の3つに区分して実施します。セカンドステージ入学試験は春季のみ実施します。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (2) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのもthingとします。スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (3) 試験時間中の辞書等の使用は原則として認めません。
- (4) 試験会場は池袋キャンパスです。新座キャンパスでは受験ができませんので、ご注意ください。
- (5) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【筆記試験】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- 1) 口頭試問中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 口頭試問の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 口頭試問終了後に、これから口頭試問をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 控室または口頭試問室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 5) 控室または口頭試問室前において無用な会話をすること。
- 6) 控室または口頭試問室前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。

この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

1) 一般入学試験

一般入学試験では、第1次試験（筆記試験）および出願書類（「英語能力に関する証明書」「日本語能力に関する証明書」含む）により、第2次試験（口頭試問）対象者を選抜します。

実施時期	試験形式	試験期日	科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
秋季	第1次試験 (筆記試験)	2026年 9月26日 (土)	10:00~11:30 専門論文 「理論」「歴史」「政策」 「国際経済」「会計」の うちから1分野を選択	14号館3階 D301教室
	第2次試験 (口頭試問)	2026年 10月3日 (土)	13:00~ 口頭試問	4号館別棟2階 4256教室(控室)
春季	第1次試験 (筆記試験)	2027年 2月15日 (月)	10:00~11:30 専門論文 「理論」「歴史」「政策」 「国際経済」「会計」の うちから1分野を選択	8号館1階 8101教室
	第2次試験 (口頭試問)	2027年 2月20日 (土)	13:00~ 口頭試問	6号館2階 6205教室(控室)

※大学院特別進学生（学部4年次生）は、春季実施入試への出願となり、第1次試験（筆記試験）が免除となります。

2) 社会人入学試験

社会人入学試験では、選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。

実施時期	試験形式	試験期日	科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
秋季	筆記試験	2026年 9月26日 (土)	10:00～11:30 小論文(日本語)	14号館3階 D301教室
	口頭試問	2026年 9月26日 (土)	13:00～ 口頭試問	4号館別棟2階 4256教室(控室)
春季	筆記試験	2027年 2月20日 (土)	10:00～11:30 小論文(日本語)	14号館2階 D201教室
	口頭試問	2027年 2月20日 (土)	13:00～ 口頭試問	6号館2階 6205教室(控室)

3) セカンドステージ入学試験

セカンドステージ入学試験では、選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。

実施時期	試験形式	試験期日	科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
春季	筆記試験	2027年 2月20日 (土)	10:00～11:30 小論文(日本語)	14号館2階 D201教室
	口頭試問	2027年 2月20日 (土)	13:00～ 口頭試問	6号館2階 6205教室(控室)

※立教セカンドステージ大学修了者は、修了論文の提出により、第1次試験(筆記試験)が免除となります(2023年度以降修了者に限りです)。

5. 合格発表

(1) 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。

【第1次試験合格発表】

※一般入学試験区分

日時：<秋季> 2026年10月2日(金) 13:00

<春季> 2027年2月19日(金) 13:00

【合格発表】

※一般入学試験区分(第2次)・社会人入学試験区分・(春季のみ)セカンドステージ入学試験区分

日時：<秋季> 2026年10月13日(火) 11:00

<春季> 2027年2月26日(金) 11:00

2027年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

※合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

- (2) 秋季合格者には合格通知を、春季合格者には合格通知および入学手続に関する案内書類を、Web出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター(TEL 03-3985-3293)へ問い合わせてください。
- (3) 合否に関するE-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、下記の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書類等の原本を提出してください。それまで原本は大切に保管し、他所に提出したり破棄したりしないでください。提出方法の詳細は合格通知に同封する案内を確認してください。
- 提出期限：<秋季>2026年11月30日(月)
<春季>2027年3月12日(金) (入学手続書類に同封)
- 原本が上記期日までに提出されない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返還しません。
- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります(選考料は返還しません)。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター (TEL 03-3985-3293)** まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「**入学金**」は「**入学し得る地位を取得するための対価**」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2027年3月31日(水)**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2027年4月15日(木) 必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「**卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書**」の提出

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2～3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注) 「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本での在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

■学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWebサイトをご確認ください。

※2027年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金Webサイト：

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

■国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学時納入金の納入」「入学時書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後Web入学時システムよりダウンロードできる「入学時の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下のURLからも詳細をご確認いただけます（11月上旬公開予定）。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ：

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

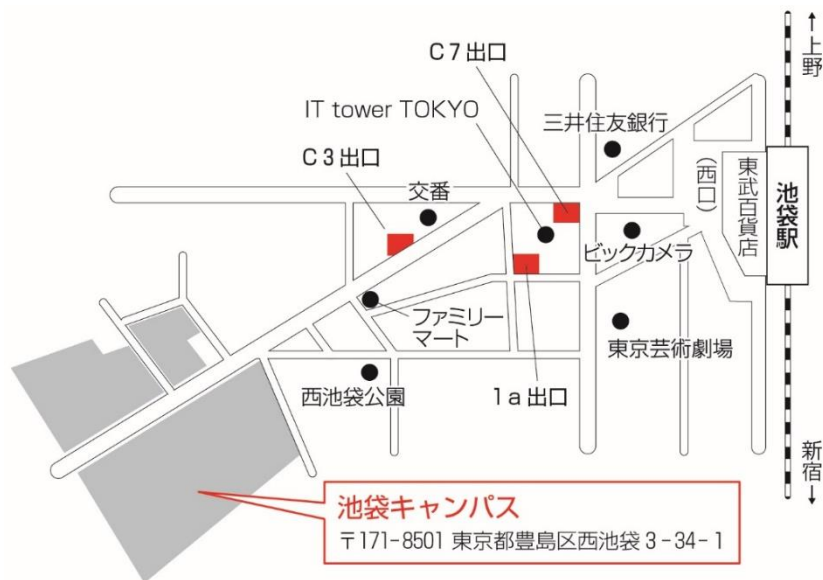
※夏秋実施の方は、上記URLではなく「入学時の手引」をご確認ください。

なお、入学後の手続の詳細についても、2027年3月下旬に[RIKKYO PORTAL 奨学金ページ](https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships)に掲載しますので、必ずご確認ください。

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

池袋キャンパスまでの経路



池袋キャンパス構内案内図

